事務事業評価表(令和2年度)

	事業コード	2241			課コード		0103		会計種別	一般会計			予算	算の種類	■政策	□経常	□なし
1	事業の概要 (PLAN)																
	テベッル(SC (I LAIN)	① 古 举 2	基本事業							実施計画への		〇有 〇無		(A) +n =m /2	\$11. 7ks ±-	. 	
		①事業名			5 0 周年記念事業									②部課名	総務部・秘書広報課		
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	Oそのff		2年度 ~)	④対象地区 ⑥担当職員数	□我孫子	□我孫子 □天王台 [────────────────────────────────────	□布佐 ■全市 0.6 人)		
(1)	事業概要	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円	0 千円				(当 初)						
			施策			重	点プロジェクト 乗よなし		基本計画地区別	(変更後)			(うち人件費) 部門別計画への				
		⑧施策の位置づけ	施束の位直づけ コード				への位置づけ		重点なし	計画への位置づ	†	O有 ●無		位置づけ	(計画名)		
(2)目的		施策目的 • 展開方向	市制施行50周年を記念して、令和2年12月23日に市制施行50周年記念式典をけやきブラザで開る。式典では、市政功労賞の表彰や名誉市民の受称など行う。またオリジナルフレーム切手を1000ト作成し、記念品として式典出席者へ贈呈する。 さらに、あびこ市民の歌をPRするために新たに音源を制作するとともに、記念モニュメントとして手							事業目的	市をあげて社	祝うとともに、歴史	史や文化、先	施行し、令和2年7月1日に50周年を迎える。この大き、先人たちが築き上げてきた功績を振り返り、将来の明々遂げられるよう記念事業を実施する。			
											・4月~6月		-ム切手制作	=/記念モニュメント		~11月:記念誌制	作・発行
										当該年度	• 7月1日: 7	市制施行50周年記念	念式典。市民	ミストリング (京本) (京本) (京本) (京本) (京本) (京本) (京本) (京本)			
(3)	事業内容	内 容	のうなきちさ	さんの石信	像を制作する。		市内の全小中学校の児童・生徒に配布する。			7417211	ても、着手を	を延期し、式典にお	合わせて完成				(, 0) (, 1)
			令和2年12	2月まで、		・後援・市民団体等の自主事業を「市制施行50周年記念」冠事業と				と 当該年度 活動結果指標	市制施行50	市制施行50周年特設ページアクセス数			単位 件		
(4)達成目標(期待する成果)						標(期待する成果))			占期和采担保 指標種類			指標		単位	実績値 (5)現況値	(6)目標値
当該年度		達成日標(期付する成末) 多くの市民に市制施行50周年が広く周知されている									市制施行50	0周年特設ページ	アクセス数		件	0	5, 000
令和 3年度										_							0
	令和 4年度									_				_			0
(7)	事業実施上の課題と対応	予算に制約がある 周知できるよう努		やボラン	ティアの協力を得	たり、既存の資料	料や事業を工夫して	て活用するこ	とにより、広く市民	代替案検討		○有 ●無					
			平成31年	度				令和 2年度			令和 3年度				令和 4年度		
		束:	内 容		金額(千円)	政策	内 容		予算額(千円) 決算	額(千円) 政策	内	容	金額(千	円) 政策	内 容	F	金額(千円)
		* 広告付年賀はか (作成枚数15	万枚)		2, 262		フレーム記念切手	:	653 1, 260								
		※198千円(予備費より増額)		(額)		* 賞状用筒・	* 記念式典 出演者報賞費 300 344 * 蘆花・花束・事務用消耗品 79 * SNSパネルなど 50 * 賞状 金刷り込み・文印刷 132 * 式次第・封筒及び招待状・封筒 195 * 打待状郵送料・返信用はがき 151 * 10年後の私へ郵送料 12 * 市政功労者記念品等発送料 276 * 記念式典運営委託料 352 都記され典運営委託料 912 * あびこ市民の歌マスター音源制作業務 1,320 記念モニュメント制作業務 650 * 施設使用料 (けやきブラザ) 164 * 広報用写真著作権使用料 140		344								
						* SNSパネ			50								
	実施内容					* 式次第・封			195								
(8)	施行事項 費 用			:		* 10年後の			12								
						* 筆耕翻訳料			352								
									650								
						* 広報用写真			140								
							市制50周年記念事ポーツ栄誉章【9月		300 142								
	予算(決算)額 国庫支出金	: 合 補助率	計	0 %	2, 262		合 計	0 %	7, 432	補助率	合 į	t 0 %		0 補助率	合 計	0 %	0
	県支出金	補助率		0 %	0	補助率		0 %	0	補助率		0 % 0 %		0 補助率 0 充当率		0 % 0 %	0
(9)	財源内訳		益 口基金 口そ		2, 262	2	□受益 □基金 ■ぞ		6, 432 1, 000		・ 寺会 □受益 □基			0	□受益 □基金		0
(10	換算人数(人) 正職員人件費				0. 6 5, 280)			0. 6 5, 220					0			0
	鳴: 1 職員報酬額 臨時職員賃金額		0)	0		0					0			0	
	費(予算(決算)額+正職員人件費) 単位費用		107. 74千円]/%	7, 542	2	2.53千円/		12, 652					0			0
2	(事業費/活動結果指標) 事業の評価 (D0+CHECK	\															
	A SEAS HI IM (DO GUEDIA)															
	評価項目	, 			事前	前評価					事後	評 価(評価結果)	こ応じ、改善	善字検討(拡充も含む	3))		改善検討
	評価項目	2 020年7月1 に関わる様々な主			迎えるにあたり、	市民をはじめ、地		各種団体、行		①①事前確認での想 〕②事前確認での想	定どおり		こ応じ、改善	等案検討(拡充も含む	3))		
		2020年7月1			迎えるにあたり、	市民をはじめ、地		各種団体、行	(定どおり 定どおりでなか・	った		多案検討(拡充も含む	2))		改善検討 〇要 〇不要
	評価項目 (1)事業が今必要である理由・	2020年7月1 に関わる様々な主	体が連携し、슄	全市をあり	迎えるにあたり、 げて祝うことので	市民をはじめ、地きる記念事業を行	うう必要がある。	各種団体、行	<	②事前確認での想想定とした理想による。	定どおり 定どおりでなか∙ 望由/想定どおり	った				h.	O要
必	評価項目 (1)事業が今必要である理由・	2020年7月1 に関わる様々な主: ●①民間企業、N (理由) □法令等	体が連携し、全 NPO、市民団で市が実施する	全市をあり 体等では なことがに	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない	市民をはじめ、地	うう必要がある。	各種団体、 行	> 1	②事前確認での想 想定どおりとした理 団①民間企業、NP 団②市が主導で進め	定どおりでなか・ 定どおりでなか・ 自由/想定どおり の、市民団体等なければ実効性が	った でなかった原因> では実施できなか・ がなかった		客案検討(拡充も含む を を を を を を を を を を を を を を を を を を を		拍>	O要
必要	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	2020年7月1 に関わる様々な主: ●①民間企業、N (理由) □法令等	体が連携し、全 IPO、市民団 で市が実施する 体が市しかない	全市をあり 体等では なことがに	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない	市民をはじめ、地きる記念事業を行	うう必要がある。	各種団体、行	<	②事前確認での想想定どおりとした理想定どおりとした理 ②①10民間企業、NP ③②市が主導で進め ③③市がた導役とな 促進された	定どおりでなかい 定どおりでなかい 由/想定どおり の、市民団体等は なければとで市民へ ったことで市民へ	った でなかった原因> では実施できなか・ がなかった へ普及が一層				H>	O要
必	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?	2020年7月1 に関わる様々な主: ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主: □その他	IPO、市民団で市が実施する 体が市しかなし	全市をあり 日本等では ることがえ い こきである	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない 定められている	市民をはじめ、地きる記念事業を行	〒う必要がある。	各種団体、 行		②事前確認での想想定どおりとした理想定どおりとした理 ②①民間企業、NP ③②市が主導で進め ③③市が先導役とな	定どおりでなか・ 自由/想定どおり O、市民団体等 なければ実効性と ったことで市民・ ・施策の目標の を確保された	った でなかった原因> では実施できなかった へ普及が一層 実現に貢献した				h>	O要
必要	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は	2020年7月1 に関わる様々な主: ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主・□その他 ○②自治体である (理由) □市が主・□市が主・サービ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	体が連携し、 IPO、市民団で体が実施すなした。 お専作をはずるといる。 お専作の保証をなるでも、 おのでは、 ないには、 はないには、 はないには、 はないには、 はないには、 はないにはいは、 はないにはいは、 はないにはいは、 はないにはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはいはい	全市をあり 団体等ではがい ではることであるりました。 とことによりました。	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない 定められている 実効性が得らなし り、良質で安定し	市民をはじめ、地きる記念事業を行	〒う必要がある。	各種団体、行		②事前確認での想想定どおりとした理 団() 民間企業、NP 団() 市が主導で進め 団() 市が先導役とな 促進された 団() 中の支援が政策 団() サービス水準が	定どおりでなか・ 自由/想定どおり O、市民団体等 なければ実効性と ったことで市民・ ・施策の目標の を確保された	った でなかった原因> では実施できなかった へ普及が一層 実現に貢献した				拍>	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?	2020年7月1 に関わる様々な主 ・	体が連携し、 全 IPOが連携し、 で本が、実施ないで、 で本がで進機では、 でではなけることでは、 でではないでは、 でではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	全市をあり 団体等ではがい ではることであるりました。 とことによりました。	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない 定められている を 実効性が得られる	市民をはじめ、地きる記念事業を行	〒う必要がある。	各種団体、行		②事前確認での想想定どおりとした理 団()民間企業、NP 団()市が主導でとな 促進された 団()市の支援が政策 同()サービス水率が 団()サービスの安定 団()その他	定どおりでなか・ 自由/想定どおり O、市民団体等 なければ実効性と ったことで市民・ ・施策の目標の を確保された	った でなかった原因> では実施できなかった へ普及が一層 実現に貢献した				h>	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?	2020年7月1 に関わる様々な主: ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主・□ 日本市が主・□市が実・□市が支・□市が支・□市が支・□市が支・□市が支・□市が支・□市が支・□市が支	体が連携し、 全 IPOが連携し、 で本が、実施ないで、 で本がで進機では、 でではなけることでは、 でではないでは、 でではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	全市をあり 団体等ではが ることがが さいよい さいよい とによい なり のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない 定められている 実効性が得らなし り、良質で安定し	市民をはじめ、地きる記念事業を行	〒う必要がある。			②事前確認での想想定どおりとした理想定どおりとした理理を表現である。 NP 12 市が主導で進め13 市が先導れた14 市の支援が政策に16 サービスの安定17 その他の内容>	定どおりでなか・ 全とおりでなか・ 全はおりでなか・ では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	った 「でなかった原因> では実施できなかかなかった へ普及が一層 実現に貢献した された		産施の具体的な内容 ・			○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?	2020年7月1 に関わる様々な主 ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提その他 ○②自治体である (理由) □市が実 サーび、 サーでで、 マの他	体が連携し、 IPOが連携し、 TPOが体がでは現ます。 では、 TPのが進進の供すなと では、 TPが進機をでは、 TPが進機をできる ・ は、 TPがでする ・ は、 TPがでする ・ は、 TPがでする ・ は、 TPがでする ・ は、 TPができる ・ は、 TP	全市をあり (はない) (さきでより) (ない) (さん) (ない) (さん) (ない) (ない) (ない) (ない) (ない) (ない) (ない) (ない	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない 定められている 実効性が得らなし り、良質で安定し	市民をはじめ、地きる記念事業を行	容>	的な内容		②事前確認での想想定どおりとした理想定どおりとした理理を表現である。 NP 12 市が主導で進め13 市が先導れた14 市の支援が政策に16 サービスの安定17 その他の内容>	定どおりでなか・ をどおりでなか・ の、市民団体等 のはければ実効性かったことで市民 ・施策の目標の9 確保された 共給基盤が確保・	った 「でなかった原因> では実施できなかかなかった へ普及が一層 実現に貢献した された	った <市勇	を加・協 参加・協 参加・協	・必要性の理日		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	2020年7月1 に関わる様々な主・ ●①民間企業、N (理由) □法・ ・選・ ・選・ ・選・ ・です。 ・でする。 ・です。 ・で。 ・です。 ・です。 ・です。 ・です。 ・です。 ・です。 ・です。 ・です。 ・です。 ・です。 ・で。 ・で。 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、 ・で、	体が I で体が で体が で体がが進提保るれ ・ をでをがが進提保るれ がでにががが進提保るれ がでにががが進提保るれ がの多参 を市民民のの参 を市民民の	全市をありませるい きとこと ひ 内容 いっぱが るりましま 策 容容	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない 定められている 実効性が得られるり、良質で安定し ・施策の目標の	市民をはじめ、地きる記念事業を行	容> ないます。 ないまする ないます。 ないまする ないます。 ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする	的な内容		②事前確認での想想定どおりとした理想定どおりとした理 ① 民間企業、進め ② 市が生導で進め ② 市が生きなした。 ② 保市の支援が政策に ② サービスの安定 ③ サービスの安定 ③ サービスのを定 で他の内容 >	定どおりでなか・ 全とおりでなか・ 全はおりでなか・ では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	った 「でなかった原因> では実施できなかかなかった へ普及が一層 実現に貢献した された	った <市身 〇① 〇②	≷施の具体的な内容・ 参加・協	・必要性の理日		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	2020年7月1 に関わる様々な主: ●①民間企業、N (理由) □ は接供主・□ その他 ○②自治体である(理由) □ 市が主実・□ 市が現が上です。 「中のでする。 (理由) □ である。 ○②自治体である。 ○②自治体である。 ○○②自治体である。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	体が連携し、 (本)	全市をありませるい きとこと ひ 内容 いっぱが るりましま 策 容容	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない 定められている 実効性が得られるり、良質で安定し ・施策の目標の	市民をはじめ、地きる記念事業を行	容> ないます。 ないまする ないます。 ないまする ないます。 ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする	的な内容		②事前確認での想想定どおりとした理想定どおりとした理 ① 民間企業、進め ② 市が生導で進め ② 市が生きなした。 ② 保市の支援が政策に ② サービスの安定 ③ サービスの安定 ③ サービスのを定 で他の内容 >	定どおりでなか・ 全とおりでなか・ 全はおりでなか・ では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	った 「でなかった原因> では実施できなかかなかった へ普及が一層 実現に貢献した された	った <市身 〇① 〇② 〇③	を施の具体的な内容・参加・協 参加・協 当初期待した以上 当初期待したとおり	・必要性の理印	1容	O要 O不要 O要 O不要
必要性	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	2020年7月1 に関わる様々な主 ・	体が連携し、 (本)	全市をありませるい きとこと ひ 内容 いっぱが るりましま 策 容容	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない 定められている 実効性が得られるり、良質で安定し ・施策の目標の	市民をはじめ、地きる記念事業を行	容> ないます。 ないまする ないます。 ないまする ないます。 ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする	的な内容		②事前確認での想想定どおりとした理想定どおりとした理 ① 民間企業、進め ② 市が生導で進め ② 市が生きなした。 ② 保市の支援が政策に ② サービスの安定 ③ サービスの安定 ③ サービスのを定 で他の内容 >	定どおりでなか・ 全とおりでなか・ 全はおりでなか・ では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	った 「でなかった原因> では実施できなかかなかった へ普及が一層 実現に貢献した された	った <市身 〇① 〇② 〇③	● を施の具体的な内容・参加・協当初期待した以上当初期待したとおり当初の期待以下	・必要性の理印	1容	O要 O不要 O不要 O不要
必要性参加・	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	2020年7月1 に関わる様々な主: ●①民間企業、ト等主に関わる様々な主: ●②自治に関わる様々な法提供主の他 ○②自治にある(理由) 日本の地である(理由) 日本の地である(理由) 日本の地である(理由) 日本の地である(理由) 日本の地である(理由) 日本の地である。	体が IPで体 Oが市市 が進提保るれ 参の参きと実施 では がすら、 ででは がで進提保るれ を参数をと実施 では、 を参数と実施 では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	全市をあり は	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない 定められている 実効性が得られるり、良質で安定し ・施策の目標の	市民をはじめ、地きる記念事業を行	容> 下う必要がある。 容> エ夫の具体に い、市民を市政功	的な内容		②事前確認での想想定どおりとした理想定どおりとした理想定とおりとした理理では、NPコ②市が生導で進める。 (2) (4) 市の支援水の東海では、10) サービスの安定 (2) (3) サービスの安定 (3) サービスの安定 (4) 市の他を 本の他の内容 > 実施した参加・協働が高	定どおりでなか・ ・ 放きではまりでなか・ ・ 放きでは、 ・ ないでは、 ・ ない	った 「でなかった原因> では実施できなかかなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	った <市身 〇① 〇② 〇③	参加・協 当初期待した以上 当初期待したとおり 当初の期待以下	・必要性の理由	1容	O要 O不要 O不要 O不要
必要性参加・	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	2020年7月1 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	体が I P で体がが進提保るれる 市実しか 進地の共立では、 で体ががが進提保るれる。 市で体がが進提保るれる。 市民民の動きと実施・ 虚しいる。 では、なるすさと、協・ のもの参多と実施・ のものものである。 にはいいる。 では、なるでは、 は、のでは、 のでは、	全市をあり は	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない 定められている 実効性が得られるり、良質で安定し ・施策の目標の	市民をはじめ、地きる記念事業を行	容> ないます。 ないまする ないます。 ないまする ないます。 ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする ないまする	的な内容		②事前確認での想想定どおりとした理想定どおりとした理想定とおりとした理理では、NPコ②市が生導で進める。 (2) (4) 市の支援水の東海では、10) サービスの安定 (2) (3) サービスの安定 (3) サービスの安定 (4) 市の他を 本の他の内容 > 実施した参加・協働が高	定どおりでなか・ 全とおりでなか・ 全はおりでなか・ では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	った 「でなかった原因> では実施できなかかなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	った <市事 〇① 〇② ○③ <期代	参加・協 当初期待した以上 当初期待したとおり 当初の期待したとおり 当初の期待以下 手した以上となった理	・必要性の理由 が	1容	O要 O不要 O不要 O不要
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	2020年7月1に関わる様々な主! ●①民間□は素々な主! ●②①民間□は提その体でがき! □はおいまでは、「大き」では、「大き、「大き」では、「大き、「大き、「大き、「大き、「大き、「大き、「大き、「大き、「大き、「大き	体が IPで体 Gapina Age	全市をあります。 おりま (本の) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない 定められている 実効性が得られるり、良質で安定し ・施策の目標の	市民をはじめ、地きる記念事業を行	容> 下う必要がある。 容> エ夫の具体に い、市民を市政功	的な内容		②事前確認での想想定どおりとした理想定どおりとした理想定とおりとした理理では、NPコ②市が生導で進める。 (2) (4) 市の支援水の東海では、10) サービスの安定 (2) (3) サービスの安定 (3) サービスの安定 (4) 市の他を 本の他の内容 > 実施した参加・協働が高	定どおりでなか・ ・ 放きではまりでなか・ ・ 放きでは、 ・ ないでは、 ・ ない	った 「でなかった原因> では実施できなかかなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	つた <市賃 〇① ○② ○③ <期代	参加・協 当初期待した以上 当初期時したとおり 当初の期待以下 手した以上となった到 環想定どおりでなかっ	・必要性の理E 動の程度・内 理由/期待以T 境への配慮 た	1容	O要 O不要 O不要 O不要 O不要
必要性 参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり)	2020年7月1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	体が IPで体 Gapina Age	全市をあります。 おりま (本の) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない 定められている 実効性が得られるり、良質で安定し ・施策の目標の	市民をはじめ、地きる記念事業を行	容> 下う必要がある。 容> エ夫の具体に い、市民を市政功	的な内容		②事前確認での想想定どおりとした理想定どおりとした理想定とおりとした理理では、NPコ②市が生導で進める。 (2) (4) 市の支援水の東海では、10) サービスの安定 (2) (3) サービスの安定 (3) サービスの安定 (4) 市の他を 本の他の内容 > 実施した参加・協働が高	定どおりでなか・ ・ 放きではまりでなか・ ・ 放きでは、 ・ ないでは、 ・ ない	った 「でなかった原因> では実施できなかかなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	つた <市賃 〇① ○② ○③ <期代	参加・協 当初期待した以上 当初期待したとおり 当初の期待したとおり 当初の期待以下 手した以上となった理	・必要性の理E 動の程度・内 理由/期待以T 境への配慮 た	1容	O要 O不要 O不要 O不要
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり)	2020年7月1 2020年7月1 10月	体が IPで体 Gapina Age	全市をあります。 おりま (本の) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない 定められている 実効性が得られるり、良質で安定し ・施策の目標の	市民をはじめ、地きる記念事業を行	容> 下う必要がある。 容> エ夫の具体に い、市民を市政功	的な内容		②事前確認での想想定どおりとした理想定どおりとした理想定とおりとした理理では、NPコ②市が生導でとない。 (2) (3) 市が生き状が、政策に対している。 (3) サービスの安定コウモの他を入るの他の内容 (4) を協働がる場合により、対している。 (5) を加いる場合により、対している。 (5) を加いる。 (6) を加いる	定どおりでなか・ ・ 放きではまりでなか・ ・ 放きでは、 ・ ないでは、 ・ ない	った 「でなかった原因> では実施できなかかなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	つた <市賃 〇① ○② ○③ <期代	参加・協 当初期待した以上 当初期時したとおり 当初の期待以下 手した以上となった到 環想定どおりでなかっ	・必要性の理E 動の程度・内 理由/期待以T 境への配慮 た	1容	O要OO 要要OO 要要OO
必要性 参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり)	2020年7月1に関わる様々な主に関わる様々なまに関わる様々なな法供性の ○②自 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	体が IPで体 Gapina Age	全市を ではが こうとにとり 内内 いりりし 見点 るめい こうしょ 策 容 いいかい こうしん かいかい こうしん かいかい こうしん かいかい こうしん かいかい こうしん かいしん かいしん かいしん かいしん かいしん しんしん しんしん しん	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない 定められている 実効性が得られるり、良質で安定し ・施策の目標の	市民をはじめ、地きる記念事業を行	容> 下う必要がある。 容> エ夫の具体に い、市民を市政功	的な内容		②事前確認での想想定どおりとした理想定どおりとした理想定とおりとした理理では、NPコ②市が生導でとない。 (2) (3) 市が生き状が、政策に対している。 (3) サービスの安定コウモの他を入るの他の内容 (4) を協働がる場合により、対している。 (5) を加いる場合により、対している。 (5) を加いる。 (6) を加いる	定どおりでなかりでなかが、	つた でなかった原因> でなかった原因> では実施できなかがなかった でするながった でするながった でするながった でするながった できなかった でするながった できなかった できなかった できなかった でするながった できなかった でするながった できなかった でするながった できなかった でするながった できなかった ではまるない。 できなかった できなかった ではまんできなかった できなかった ではまるない。 できなかった ではまるない。 できなかった できなかった ではまるない。 できなかった ではまるない。 できなかった ではまるない。 できなかった ではまるない。 できながなかった ではまるない。 できながなかった ではまるない。 できながない。 できながないできながない。 できながないできながない。 できながないできなが	of <市写 O(1) O(2) O(3) <期代 O(2) <想定	参加・協 当初期待した以上 当初期時したとおり 当初の期待以下 手した以上となった到 環想定どおりでなかっ	・必要性の理E 動の程度・内 理由/期待以T 境への配慮 た	1容	O要OO 要要OO 要要OO
必要性 参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	2020年7月1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	体が Pで体 Oが市がが進提保るれ 市実し 進め供証こる ・参参参と実 配いるるし にはています。 では、おりでは、できるれには、協画画画連施 していまます。 では、できるれには、協画画画連施 していまます。 では、できるれには、協画画画連施 していまます。 では、できるれには、協画画画連施 していまます。 では、できると、は、できると、は、できると、は、できると、は、できると、は、できると、できる。 でいるるしていまます。 では、できると、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 でいるるしていまます。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 でいる。 では、できる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	全市 を	迎えるにあたり、 げて祝うことので は実施できない を実施られている を実効性が得らなし ・施策の目標の	市民をはじめ、地きる記念事業を行	マン	的な内容	(②事前確認での想想定どおりとした理想定とおりとした理想定とおりとした理理の表現では、NPはで	定どおりでなか・ ・ は 大きなった は 大きなった を は 大きなった と は 大きなった と は 大きなった と は 大きない と は 大きない と は 大きない と は 大きない と は は ない と は は は ない と ない と	つた でなかった原因> でなかった原因> では実施できなかがなかった でき及が一層 実現に貢献した できなかがる できなかがなかった できなかがなかかがなかった できなかがなかった できながながなかった できながながなかった できながながなかった できながながなかった できながながなかった できながながながながながなかった できながながなかった できながながながながながながながながながながながながながながった できながながながながながながながながながながながながながながながながながながなが	った <市事 〇①②③ <期代 〇①② <想定 成達成	参加・協 当初期待した以上 当初初期制行した以上 当初の期間 計した以上 を 計した以上となった理 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	・必要性の理由 の程度・内 理由/期待以下 境への配慮 た	1容	O 要 要
必要性 参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり)	2020年7月1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	体が Pで体 Oが市がが進提保るれ 市実し 進め供証こる ・参参参と実 配いるるし にはています。 では、おりでは、できるれには、協画画画連施 していまます。 では、できるれには、協画画画連施 していまます。 では、できるれには、協画画画連施 していまます。 では、できるれには、協画画画連施 していまます。 では、できると、は、できると、は、できると、は、できると、は、できると、は、できると、できる。 でいるるしていまます。 では、できると、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 でいるるしていまます。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 では、できる。 でいる。 では、できる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。	全 日本	迎えるにあたり、で げて祝うことので は実施できない を実施られてしる を実効性質質で は実施できないる できない。 を実め、 にあとので は実施できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	市民をはじめ、地きる記念事業を行 <その他の内 くその他の内 た 記念式典を行 記念式典を行	容 マン エ夫の具体 い 市民を市政功 取組む 取組む ない	的な内容 労者として!	表彰するため	②事前確認での想想定じおりとした理想定じおりとした理想定じおりとした理理では、NPはでは、N	定どおりでなかりでなかが、 ・ は一人想定とおりでなかが、 ・ は一人想定とおりでなかが、 ・ は一人では、 ・ は、 ・ は、 は 、 は 、 は 、 も は 、 も は も も も も も も も も も も も も も も も も も も	つた でなかった原因> でなかった原因> では実施できなかがなかった でき及が一層 実現に貢献した できなかがる できなかがなかった できなかがなかかがなかった できなかがなかった できながながなかった できながながなかった できながながなかった できながながなかった できながながなかった できながながながながながなかった できながながなかった できながながながながながながながながながながながながながながった できながながながながながながながながながながながながながながながながながながなが	った <市事 〇①②③ <期代 〇①② <想定 成達成	参加・協 当初期待した以上 当初期時したとおり 当初の期待以下 手した以上となった到 環想定どおりでなかっ	・必要性の理由 の程度・内 理由/期待以下 境への配慮 た	1容	O要OO 要要OO 要要OO
必要性 参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	2020年7月1 [2020年末 2020年7月1 20 20 20 20 4年 20 20 20 4年 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	体が IPで体 Gapina Manager All All All All All All All All All Al	全 日本	迎えるにあたり、で げて祝うことので は実施できない を実施られてしる を実効性質質で は実施できないる できない。 を実め、 にあとので は実施できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	市民をはじめ、地きさる記念事業を行った。 マーク ・ では、 は、 は	〒う必要がある。容>工夫の具体にい、市民を市政功取組むに取組むにがき設定している値ではない	的な内容 労者として!	表彰するため	②事前確認での想想定じおりとした理想定じおりとした理想定じおりとした理理では、NPはでは、N	定どおりでなか・ 中 / 想定とおりのなか・ 中 / 想定とおりのなか・ 中 / 表した。 日 / 表した。	つた でなかった原因> では実施できなかがなき及が一層 実現に貢献したされた 本容(又は今後、こはその内容) 本名の内容	った <市事 O①②③ N	参加・協 当初期待した以上 当初期待したととり 当初の期待は以下 をした以上となった理 想定どおりでなかった原 とどおりでなかった原 とどおりでなかった原	・必要性の理由 の程度・内 理由/期待以下 境への配慮 た	Pであった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	2020年7月1 [2020年末 2020年7月1 20 20 20 20 4年 20 20 20 4年 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	体が IPで体	全	迎えるにあたり、では実施できないる。 実効性はが質で目標の 「空のでででである」 「空のででです。 「空のででです。」では、 は実施できない。 「空のでです。」では、 は実施できない。 「空のでです。 「空のでです。」では、 はまれば、 はまれば	市民をはじめ、地きさる記念事業を行います。	で	的な内容 内容 内容	で () () () () () () () () () ()	②事前確認での想想定どおりとした理想定とおりとした理想定とおりとした理理を表現である。 N P J ②市が生みたりでは、 N P J ②市が生みたれ場が水政策をは、 N P J ② の P で P で	定どおりでなか・ でという では できない できない できない できない できない できない できない できない	つた でなかった原因> では実施できなかがなき及が一層 実現に貢献した された 本容 (又は今後、こはその内容) 「自標標値達 (マリックではできなかがなきない。	った <市事 OOO OOO I I I I I I I I I I I	参加・協 当初期待した以上とより 当初期待したとおり 当初の期待したとおり 当初の期待したとなった までは、 を表現した。 は、 を表現しては、 は、 は	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・の配慮 た 原因>	下であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境へ	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	2020年7月1 1	体が IPで体 6市導施ス援図 では、	全 da a n c se t c b n n n n n n n n n n n n n n n n n n	迎えるにあたり、ではて、 では、 できない できない できない できない できない できない できない できない	市民をはじめ、地できる記念事業を行います。	マン エ夫の具体にい、市民を市政功 取組む! 取組む! でき設定している値ないないは大教例におけた施予定の対策	的分者として 引	で () () () () () () () () () ()	②事前確認での想想定どおりとした理想定とおりとした理想での想想定とおりとした理理の表現では、NP的では、NPのでは、	定どおりでなか・ 記由 / 想定どおりのなか・ ではまりでなか・ ではまれています。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	つた でなかった原因> でなかった原因> では実施できなかからでは実施できなからでは変かがへ	った <市事 OOO OOO I I I I I I I I I I I	参加・協 当初期待したとおり 当初期時待したとおり 当初の期待したとなった理 地定どおりでなかった原 をどおりでなかった原 とどおりでなかった原 の②事前のあ	必要性の理由 / 財待以 一	1容 下であった原因> について かった	OO 要 OO 要 OO 要 OO 要 OO 要 OO 要 OO OO
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? ((1)目標設定は適切か?	2020年7月1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	体が IPで体	全 日本	迎えるにあたり、ではている。 実効性は できない るまない できない るまない できない できない できない できない できない できない できない ので 標の 日本の はない できない がらな との できない かい できない できない できない できない できない できない できない できな	市民をはじめ、地できる記念事業を行います。	テう必要がある。 容> 工夫の具体にい、 市民を市政功 取組む の妥当性のチェック き値ない対象例はにおけていい対象の対策 □⑥・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	的分者として 引	表彰するため 現況値の差)と	②事前確認での想想定どおりとした理想定とおりとした理想での想想定とおりとした理理の表現では、NP的では、NPのでは、	定どおりでなか・ でという では できない できない できない できない できない できない できない できない	つた でなかった原因> でなかった原因> では実施できなかからでは実施できなからでは変かがへ	った <市事 OOO OOO I I I I I I I I I I I	参加・協 当初期待した以上とより 当初期待したとおり 当初の期待したとおり 当初の期待したとなった までは、 を表現した。 は、 を表現しては、 は、 は	必要性の理由 / 財待以 一	1容 下であった原因> について かった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	2020年7月1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	体が IPで体 5市導施ス援図 では、	全 日本	迎えるにあたり、で は実施ら、実効、性質できない。 は実施らない。 は実施られたできない。 は実施られた質の目標のの は実施のがは関係であるした。 は実施のがは、できない。 は実施のがは、できない。 は実施のがは、できない。 は実施のがは、できない。 は、実施のがは、できない。 は、実施のがは、できない。 は、実施のがは、できない。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	市民をはじめ、地できる記念事業を行います。	テう必要がある。 容> 工夫の具体にい、 市民を市政功 取組む の妥当性のチェック き値ない対象例はにおけていい対象の対策 □⑥・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	的分者として 引	表彰するため 現況値の差)と	②事前確認での想想定どおりとした理想定とおりとした理想である。 ②「民間企業で得した。 「会情が生きでいる。」では、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないいでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「は、これでは、」は、「ないでは、」は、は、これでは、「ないでは、」は、「は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	定どおりでなか・ でという では できない できない できない できない できない できない できない できない	つた でなかった原因> でなかった原因> では実施できなかからでは実施できなからでは変かがへ	った <市事 OOO OOO I I I I I I I I I I I	参加・協 当初期待したとおり 当初期時待したとおり 当初の期待したとなった理 地定どおりでなかった原 をどおりでなかった原 とどおりでなかった原 の②事前のあ	必要性の理由 / 財待以 一	1容 下であった原因> について かった	OOO OOO OOO OO
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	2020年7月1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	体が IPで体	全 日本	迎えるにあたり、で は実施ら、実効、性質できない。 は実施らない。 は実施られたできない。 は実施られた質の目標のの は実施のがは関係であるした。 は実施のがは、できない。 は実施のがは、できない。 は実施のがは、できない。 は実施のがは、できない。 は、実施のがは、できない。 は、実施のがは、できない。 は、実施のがは、できない。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	市民をはじめ、地できる記念事業を行います。	テう必要がある。 容> 工夫の具体にい、 市民を市政功 取組む の妥当性のチェック き値ない対象例はにおけていい対象の対策 □⑥・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	的労者として記事を は 1 番他	表彰するため 現況値の差)と	②事前確認での想想定どおりとした理想定とおりとした理想である。 ②「民間企業で得した。 「会情が生きでいる。」では、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないでは、「ないでは、」は、「ないいでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「ないでは、」は、「は、これでは、」は、「ないでは、」は、は、これでは、「ないでは、」は、「は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	定 どおり でなかり で と おり で なかり で と おり で なかり で と おり で と おり で と おり で と で は 大 で に 大 で に た で れ に と で の た に に な の れ な に で の れ な に 体 場 会 ら れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら れ の ら れ る	つた でなかった原因 でなかった原因 でなかった原因 では実施できなかがへ	つた ○①②③	参加・協 当初期待したとおり 当初期時待したとおり 当初の期待したとなった理 地定どおりでなかった原 をどおりでなかった原 とどおりでなかった原 の②事前のあ	必要性の理由 の程度・内の配慮 た下医 ン できなかった。	存 下であった原因> ほについて かった った原因>	OOO OOO OOO OO
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 (1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?	2020年7月1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	体が IP で体 が i i i i i i i i i i i i i i i i i i	全 日本	迎えるにあたり、ではまた。 「はない 「はない 「ない 」 「ない 「ない 「ない 」 「ない 「ない 「ない 」 「ない 「ない 「ない 」 「ない 」 「ない 「ない 」 「ない 」	市民をはじめ、地できる記念事業を行った。 マークをでは、	マ	的労者としてでである。 日本他 ま単位 / 本	表彰するため 現況値の差)と sの活用	②②事前確認での想想定どおりとした理想では、NP はまでは、NP はのは、NP はのは、NP はのは、NP はのは、NP はのは、NP はのは、NP はのは、NP はのは、NP はのは、NP が はのいる。 「は、NP には、NP では、NP では	定 どおり でなかり で と おり で なかり で と おり で なかり で と おり で と おり で と おり で と で は 大 で に 大 で に た で れ に と で の た に に な の れ な に で の れ な に 体 場 会 ら れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら れ る ら れ の ら れ る	つた でなかった原因> では実施できなか・ がなみ及 貢献 した された 内容 (又は今後、 口(取内容)	で	参加・協当初期特別はたいという。 当初期特別はというでは、はいいというでは、はいいというでは、はいいには、はいは、はい	必要性の理由 の程度・内の配慮 た下医 ン できなかった。	存 下であった原因> ほについて かった った原因>	OOO OOO OOO OO
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて いるか? (1)目標設定は適切か?	2020年7月1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	体が IP で体 が i i i i i i i i i i i i i i i i i i	全	迎えるにあたり、ではまた。 「はない 「はない 「ない 」 「ない 「ない 「ない 」 「ない 「ない 「ない 」 「ない 「ない 「ない 」 「ない 」 「ない 「ない 」 「ない 」	市民をはじめ、地できる記念事業を行った。 マークをでは、	テう必要がある。 容> 工夫の具体体の ・ 大・	的労者としてでである。 日本他 ま単位 / 本	表彰するため 現況値の差)と sの活用	②②事前確認での想想定どおりとした理想定という。 ②事前確認での想想定とおりとした理想である。 ②②市が生みれば、N P 的では、N P 的では、N P 的では、N P 的では、N P のでは、N P	定 どおり でなか・ で と で と で と で と で と で と で と で と で と で	つた でなかった原因> でなかった原因> では実施できなかが、	で	参加・協当初期特別はたいという。 当初期特別はというでは、はいいというでは、はいいというでは、はいいには、はいは、はい	必要性の理由 の程度・内の配慮 た下医 ン できなかった。	存 下であった原因> ほについて かった った原因>	OO OO OO OO OO OO OO OO OO OO DO OO
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する適に投じる事業費に通便で発じる事業費に通便である場合では、1)目標が予算用	2020年7月1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	体が IPで体	全 da c c c c c c c c c c c c c c c c c c	迎えるにあたりので は実施られたとので は実施られたとので をないる を対し、をできないる のは、できない。 のは、できない。 のは、できない。 のは、できない。 のは、できない。 のは、できない。 のは、できない。 のは、できない。 のは、できない。 のは、とと、教学で、 のは、とい教学で、 のは、とい教学で、 のは、とい教学で、 のは、とい教学で、 のは、とい教学で、 のは、とい教学で、 のは、とい教学で、 のは、のは、とい教学で、 のは、のは、とい教学で、 のは、のは、とい教学で、 のは、のは、とい教学で、 のは、のは、とい教学で、 のは、のは、とい教学で、 のは、のは、とい教学で、 のは、のは、とい教学で、 のは、のは、とい教学で、 のは、のは、とい教学で、 のは、のは、とい教学で、 のは、のは、とい、とい、とい、とい、とい、とい、とい、とい、とい、とい、とい、とい、とい、	市民をはじめ、地できる記念事業を行います。 <その他の内できる記念事業を行います。 「大きなの他の内できる。」 「大きがような」は、「大きがような。」 「中ではいな」である。 「おいないない。」 「大きがような。」 「大きがないますないますないますないますないますないますないますないますないますないます	マン	的 労者 内容 マイラ	表彰するため 現況値の差)と の活用 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	②②事前確認での想想定どおりとした理想定という。 ②事前確認での想想定とおりとした理想である。 ②②市が生みれば、N P 的では、N P 的では、N P 的では、N P 的では、N P のでは、N P	定 どおり でなか・ で と で と で と で と で と で と で と で と で と で	つた でなかった原因> でなかった原因> では実施できなかが、	で	参加・協当初期特別はたいという。 当初期特別はというでは、はいいというでは、はいいというでは、はいいには、はいは、はい	必要性の理由 ・ 体 の程度・ 体 のの程度・ 体 のののでは、 ののでは	存 下であった原因> ほについて かった った原因>	OO OO OO OO OO OO OO OO OO OO DO OO
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効率性 3	評価項目 (1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?(目標対費用)	2020年7月1 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	体が IPで体	全 da a v さとこるよ の j j j j j l l l l l l l l l l l l l l	迎えるにあたり、ではまた。	市民をはじめ、地できる記念事業を行った。 マークをでは、	マン	的労者としてでである。 日本他 ま単位 / 本	表彰するため 現況値の差)と の活用 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	②②事前確認での想想定どおりとした理想定という。 ②事前確認での想想定とおりとした理想である。 ②②市が生みれば、N P 的では、N P 的では、N P 的では、N P 的では、N P のでは、N P	定 どおり でなか・ で と で と で と で と で と で と で と で と で と で	つた でなかった原因> でなかった原因> でなかった原因 では実かから	で	参加・協 当初期特待したとおり 当初期特待したとなった 当地定 どおりでなかった を選 を選 を表 の の の の の の を表	必要性の理由 ・ 体 の程度・ 体 のの程度・ 体 のののでは、 ののでは	存 下であった原因> ほについて かった った原因>	OO OO OO OO OO OO OO OO OO OO DO OO